

県議会議員

# あらい、絹世の磯っ子レポート

夢と希望のある神奈川を



<https://araikinuyo.jp/>

## 原油高・物価高騰に対処し生活・事業者を支援 254億円余に上る県の6月補正予算案を審議

総額254億200万円（一般会計251億6700万円、特別会計2億3500万円）に上る県の6月補正予算案が6月14日開会の県議会第2回定例会本会議に提案され、審議が行われています。国の「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』」に対応し、県民の生活や事業者の活動を支援するための施策が中心となっているものです。財源は国からの交付金が大部分で、県からの拠出金7億余円は安心こども基金、貯金である財政調整基金などからのものです。特別会計は県営住宅に関係したものです。同案についての採決は7月21日開会の本会議で行われます。

私が同案の中で注目したのは以下の項目です。

- ◇生活福祉資金貸付事業費補助（93億5884万円）＝事業の窓口の県社会福祉協議会に貸付原資等を補助する。一時的に生活費が必要な世帯に1回限り10万円（学校休業等の場合20万円以内）、生活の立て直しが必要な場合20万円以内（単身15万円以内）を貸付期間3カ月以内で。さらに生活困窮者自立支援金の給付制度がある。申込期間の締め切りが従来、6月末だったものを8月末に拡充。
- ◇県内消費喚起対策事業費（55億円）＝消費者の負担軽減による消費者の購買意欲の喚起と県内事業者の支援のため県が行っている「かながわPay」（キャッシュレス決済時のポイント還元）の規模を拡大して6月以降も実施。
- ◇新規事業・農林畜産漁業者への支援（18億7294億円）＝緊急対策として農業者の肥料購入、農業・園芸農家の省エネ機器・資材導入、キノコ生産者の燃料費、畜産農家の飼料や光熱費、と畜場の燃料費、漁業者への燃料費や省エネエンジンの導入一などへの補助を行う。県内の農畜産農家約21000戸、漁業者約1000戸。
- ◇燃料価格高騰による運輸・交通事業者への支援（28億1757万円）＝営業用貨物輸送車1台につき2万3000円、軽自動車同8000円。バス1台につき3万5000円、タクシー同1万2000円。
- ◇新規事業・原油価格や物価高騰の影響を大きく受けている生活衛生営業関係者等（公衆浴場、クリーニング業、理容・美容業者）への補助（7億3982万円）＝省エネ機器等を導入する際に補助する。県内のこれらの事業者は約1万9300。
- ◇新型コロナウイルス感染症対策（29億3415万円）＝鎌倉の県の臨時医療施設の土地が使用期限を迎えたため建物の解体等を行い、新たにコロナ病床を確保する医療機関への補助、高齢者施設などの従業員への抗原検査キットの配布を実施する。



### コレが言いたい!

今回の補正予算の多くが「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」200億円などを活用し、原油価格や物価高騰により影響を受けている県民や事業者に対して支援するものです。今後も影響が続く事が予想される事から引き続き支援が必要であり、県では約70億円の予備費がありますので、引き続き県民や事業者の声を聞きながら支援していく必要があります。また、事業者が継続的に事業を営めるよう中長期的な視点に立った事業継続支援を行っていく必要があります。



平成28年に発生した津久井やまゆり園事件でお亡くなりになった方々を追悼するため、7月26日（火）に午後1時半から午後5時まで津久井やまゆり園鎮魂のモニュメントでの献花をして頂く事が出来ます。

# 磯子あれ? これ?

## 氷取沢神社 (磯子区氷取沢町)

氷取沢神社がいつ頃開かれたかは、詳細はわかりません。新編武蔵風土記稿によると、昔は荒神社と呼ばれていて、現在の場所より高い山の上であり、宝勝寺持ちの社でした。荒神社の神様は三宝荒神で火の神とか、かまどの神とか言われています。よく古い家では台所や炊事場、風呂の焚口などに魔除けのお札を貼っていたものです。

荒神は、三宝荒神ともいわれ火の神、家の神、土地の神の三つを表します。仏教では三宝のことを仏と法と僧と表します。そしてこの三宝を守護して、仇なすものを降伏せしめるという強気の神であることから「荒神」と言われています。荒神は、家々に祀るだけではなく、集落や村の小高い処に祀り邪気を打ち払うものでした。

明治初期の神仏分離令で荒神社は宝勝寺から離れて、村民持ちの鎮守となりました。昭和30年代にこの山は、道路敷き(笹下釜利谷線)や根岸湾の埋め立ての為に切り崩されてしまい、社は現在の場所に移されました。

中原の熊野神社の宮司が、氷取沢神社の宮司を兼務しています。 参考:磯子の史話、地域の方はなし

### ◇ かながわ旅割の延長

神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、静岡県にお住まいの方が神奈川県内を旅行される際、旅行代金等が割り引かれる「かながわ旅割」が7月14日(木)まで延長されます。

- ◎ 宿泊旅行は1人1泊当たり、日帰り旅行は1人1回当たりの金額です。
- ◎ 宿泊旅行は、令和4年7月15日(金)チェックアウト分までが対象です。

割引前の旅行代金 (宿泊・日帰り旅行ともに)	割引額	クーポン付与額
10,000円以上	5,000円	2,000円
6,000円以上	3,000円	
3,000円以上	1,500円	1,000円

### ◇ かながわPay 第2弾の実施について

「かながわPay」を利用してキャッシュレス決済を行った場合、決済額の最大20%の金額に相当するポイントを還元するキャンペーン「かながわPay (第2弾)」を7月19日(火)午前10時から実施します。

- ◎ 一人あたり上限30,000ポイント (1ポイント=1円)
- ◎ ポイント付与期間: 7月19日(火)午前10時から11月30日(水)まで
- ◎ ポイント利用期間: 7月26日(火)から令和5年1月31日(火)まで

### あらい絹世 プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- 横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 日商岩井(株)/ (株)メタルワン
- 平成31年4月 県議会議員3期目当選
- 総務政策常任委員会委員
- 共生社会推進特別委員会委員
- 予算委員会委員
- 自民党県議団政務調査会会長
- かながわ自民党女性議員局長

